

校長 河本 英樹

お子さんの健やかな成長を願って

平成から令和に時代が変わり、AIの進化や生産年齢人口の減少など未来の予測が困難な時代だと言われています。そうした時代の中でも、児童は、いろいろなことに興味をもち、好奇心いっぱいに見ています。その目は純粹そのものです。

以前に、次のような一節を目にする機会がありました。紹介します。

子どもが聞きました。

「頭はなんのためにあるの？」

「手はなんのためにあるの？」

「口はなんのためにあるの？」

先生はこうおっしゃいました。

「頭はね、撫でてもらうためにあるんだよ」

「手はね、握手をして友達になるために

あるんだよ」

「口はね、『大好きだよ』って言ってあげるためにあるんだよ」



【6年親子奉仕作業の様子】

私たち大人は、児童のもつ、好奇心の種が芽を出し、美しい花を咲かせるよう、愛情という栄養をいっぱい注ぎ、児童の成長を見守りたいものです。

先日、6年生の親子奉仕作業を実施しました。汚れがひどく、すべてを美しくするには時間に限りがありました。しかし、その中で、保護者の方と児童が笑顔で会話をしながら活動したり、保護者の方が児童に掃除の仕方を伝えたりする姿が見られました。その様子がとても微笑ましく、また、親子にとって貴重な時間なのかなとも思いました。

「親育ちコーナー」マイ保育園 マイ幼稚園 ～身近な子育て支援拠点『かかりつけ園』～  
子ども支援課

身近に乳幼児と触れ合う機会や相談する人がいなくて育児に対して不安や負担を感じている人はいませんか？市内の保育園・幼稚園では身近な子育て支援拠点『かかりつけ園』として、子育て支援サポート事業「マイ保育園 マイ幼稚園」を行っています。事業内容として、育児相談や保育園・幼稚園の保育見学、様々な子育て情報の提供をしています。

マイ保育園・マイ幼稚園を利用していただくためには、簡単な登録が必要です。市内の公私立保育園・幼稚園の希望する園で申請書に記入し提出していただくと「マイ保育園・マイ幼稚園カード」をお渡しします。次回からの来園時にカードの提示することで受付が完了します。

登録できる方は、母子手帳の交付を受けた方、3歳未満児のお子さんを家庭で保育している方です。詳細は直接園または子育て支援センターにお問い合わせください。